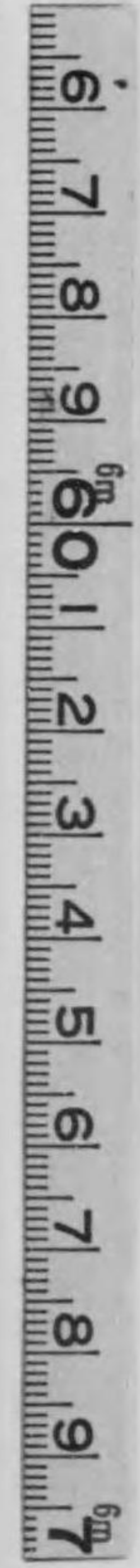


292
66

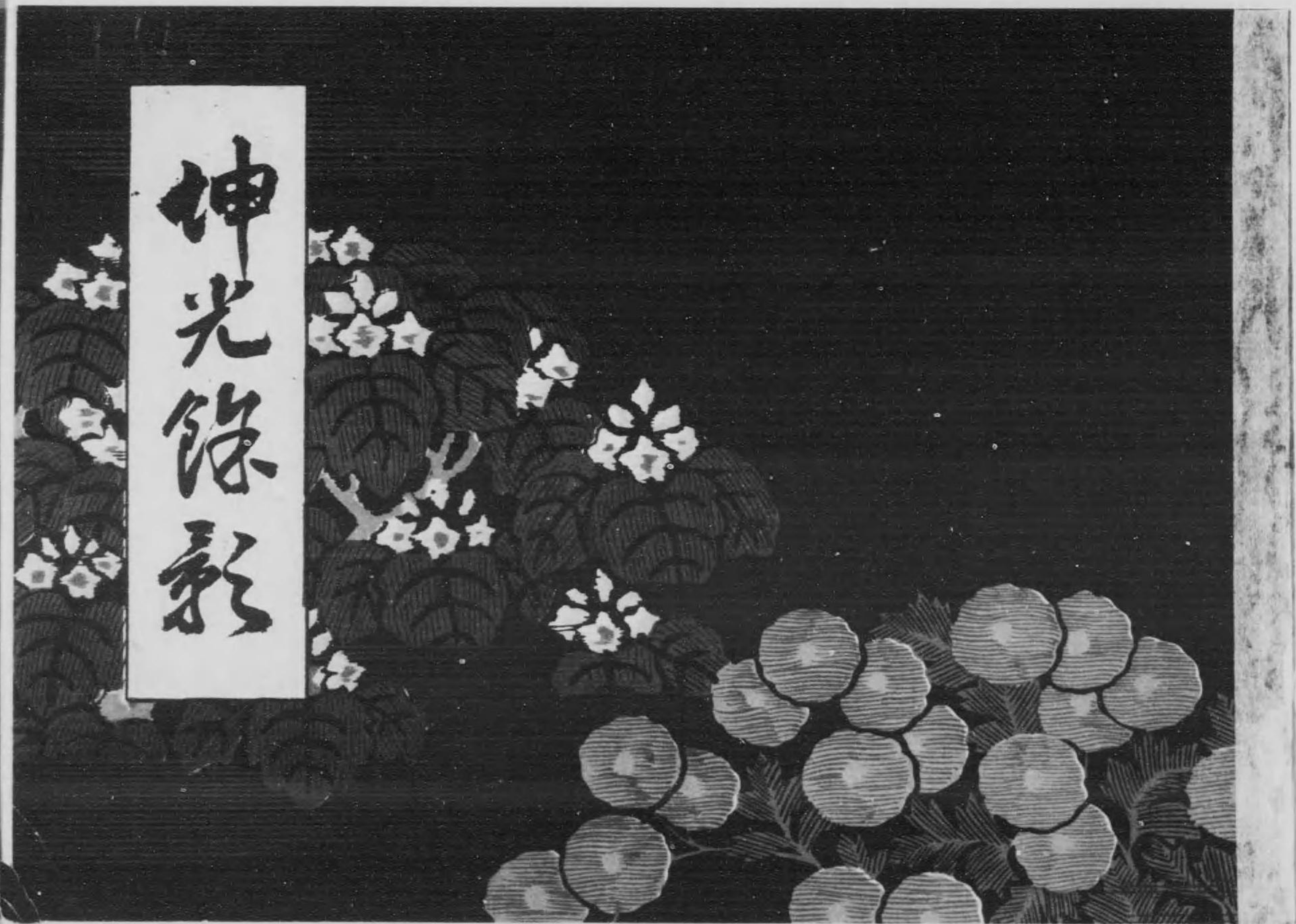
影余光坤
国立国会図書館



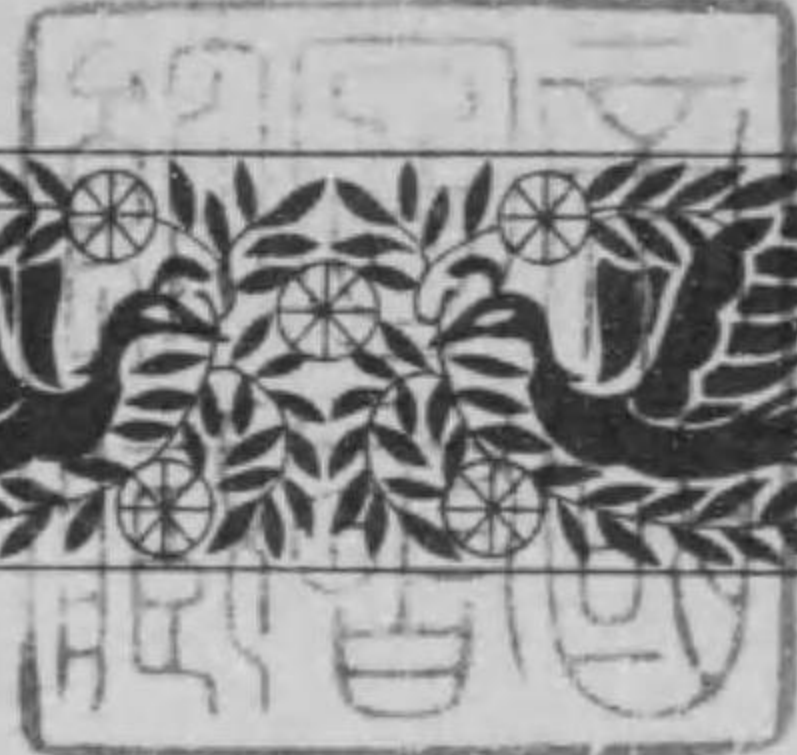
始



伸光餘影



292-66



御言葉

今日は種々の實修實驗等を見て誠に満足せり唯時間に限りありて十分に見ることを得ざりしは遺憾なり本校が帝國の工業界に寄與する所の多大なるべきは今日の巡覽によりて一層切に之を感じたり今日の次第は

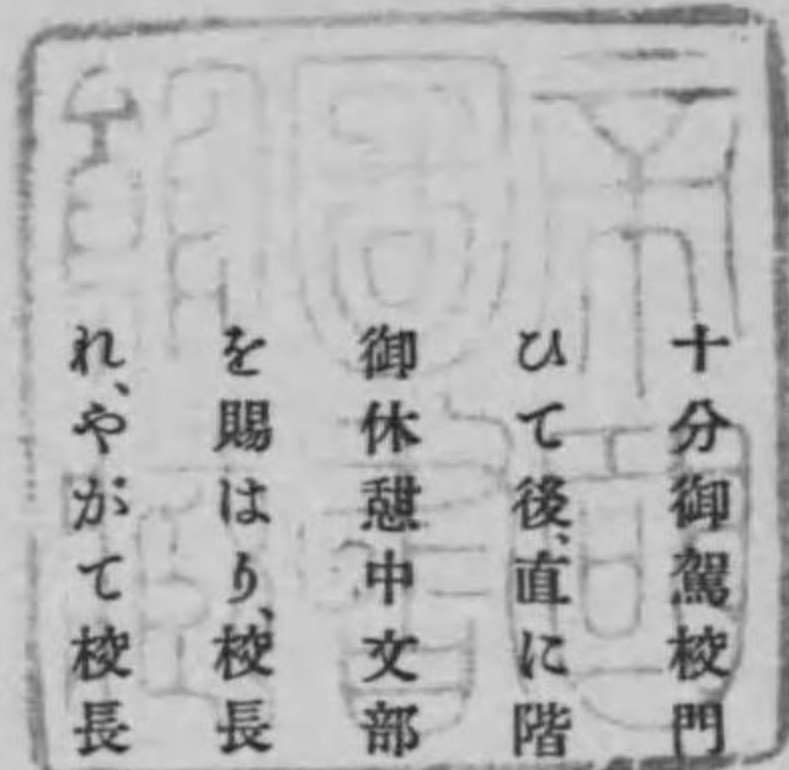
陛下還幸の後に委しく申し上げべく定めて御満足あらせらるべし尙職員一同今後益勵精して我が工業教育の爲に力を盡さんことを望む

校寄贈本



はしがき

大正八年十一月十日 皇后陛下長くも本校に行啓あらせらる。御出門は午前九時と承れり、此の日夜來の降雨全く歇み、天氣うららかにして、御車駕を迎へ奉るに絶好の日となりき。御出門の時刻に先だち生徒一同は校門の内外に整列し、職員並に參列の諸員は門内に列を正して、着御を待ち奉る。九時四十分御駕校門をいらせ給ひ、奉迎諸員の最敬禮を受けさせ給ひて、後直に階上便殿に入御御休憩あらせらる。



御休憩申文部大臣、本校長其の他勅任待遇以上の諸員に拜謁を賜はり、校長より奉呈せる書類及献上品を御嘉納あらせられ、やがて校長の御先導にて校内を御巡覽あらせらる。廊下通御の際本校職員及參列諸員に拜謁を賜はり、特に前々本校長故正木退藏未亡人、くり子、前本校長故手島精一未亡人、春子の兩人に御會釋あらせられ、兩未亡人は無上の光榮に感激したり。

上覽に供し奉りたる生徒の實驗實修並に其の次第左の如し。

應用化學科

無機物の分析。無機有機化學藥品の製造實驗。皮革仕上操作。「ペイント」の原料並に其の製造工程。化粧品の一

原料並に其の製造。石鹼の製造特に廢液中の「グリセリン」の回收につき、製紙實修。木炭を原料とせる炭酸加里の製造。落花生油の機械的搾取法。同化學的浸出法。丁字の蓄を原料とせる丁字油の蒸餾採取。「ベンゼン」の蒸餾作業。牛乳中の脂肪分離實驗。炭酸曹達の結晶法。橙花香を有する人造香料「ネロリン」の製造。丁字油を原料とせる「カーネーション」香を有する人造香料。「イソオイゲノル」の製造。「イソオイゲノル」を原料とする「ワニリン」の製造。脂肪分解工業。糖液の脱色及蒸發。「ベンゼン」硝化實驗。脂肪酸の蒸餾。醋酸纖維素の製造實驗。

紡織科

纖維糸及織布の強力等の實驗。捻絲實修。紡績實修。製織實修。織物仕上實修。

色染科

無地染。型附。輸出染色品標本。光色實驗。

建築科

建築製圖實修。

以上御巡覽の後建築科三階にて御休憩御晝餐を召させられ、午後更に左の實驗實修を辯はせらる。

電氣化學科

木炭及石炭を原料とせる醋酸の製造。空氣より硝酸の製造。電爐に依る鋼の製造。電氣鍍金。

窯業科

陶磁器素地土捏練實驗。轆轤に依る陶磁器成形實修。鑄込法に依る陶磁器成形實驗。陶磁器彩畫實驗。硝子コップ仕上實驗。硝子コップ腐蝕模樣付實驗。硝子コップ切子實驗。

機械科

手仕上實修。機械仕上實修。鍛工實修。汽機及汽罐取扱法實修。鑄造實修。動力實驗。

電氣科

交流電氣機械實修。直流電氣機械實修。電氣測定法實修。電氣及磁氣精密測定實驗。避雷針の實驗。電氣機械製作實修。東京市電力系統圖の説明。電氣機械器具輸出入統計表の説明。高周波式電話の實驗。

附屬職工徒弟學校

家具分科實修及實驗。大工分科實修。

右何れも擔當教官より言上せる説明を一々具に聞召されたり。

御巡覽終りて附屬工業補習學校を経て再び便殿に入らせ給

ふ。途中 今上陛下の東宮にておはしまししとき御手植ありし月桂樹と 東宮御手植の公孫樹との繁茂せる有様に御目を注がせられし時は 玉顔微笑く笑を含ませ給ひしやに拜し奉れり。便殿にて御休憩の際文部大臣及本校長を御前に召させられ、巻頭に掲げたる意味の御言葉を賜はり、午後四時御機嫌麗しく還御あらせられたり。

奉送の次第は奉迎のときに同じ。

因に記す、淺草の地に行啓を仰くは實に今回を以て嚆矢とす、故に區民は今日の事を以て無上の光榮とし、御道筋には區の名譽職、在郷軍人、小學校生徒等整列して之を奉迎奉送せり。

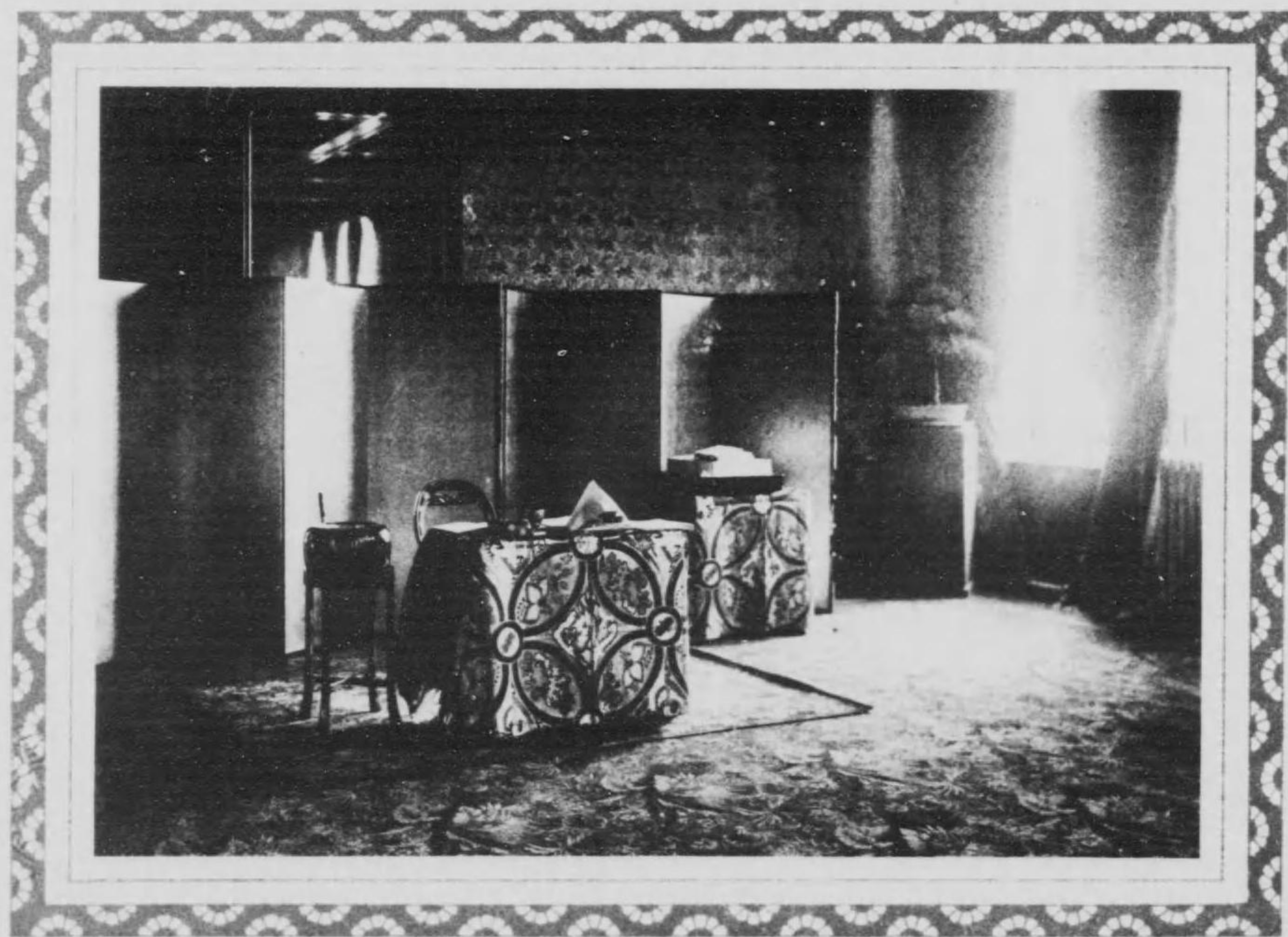
越えて十二日思召に依り柳原二位局を始め竹屋權典侍以下數多の女官來觀せられたり。

本校は茲に空前の光榮を荷ひて職員生徒一同歡喜雀躍の情に堪へす乃ち永く殊恩を記念せんが爲當日の實況を撮影したる寫眞を複製して本帖を作り、之を本校職員生徒並に關係諸員に頒つ。

大正八年十一月

東京高等工業學校



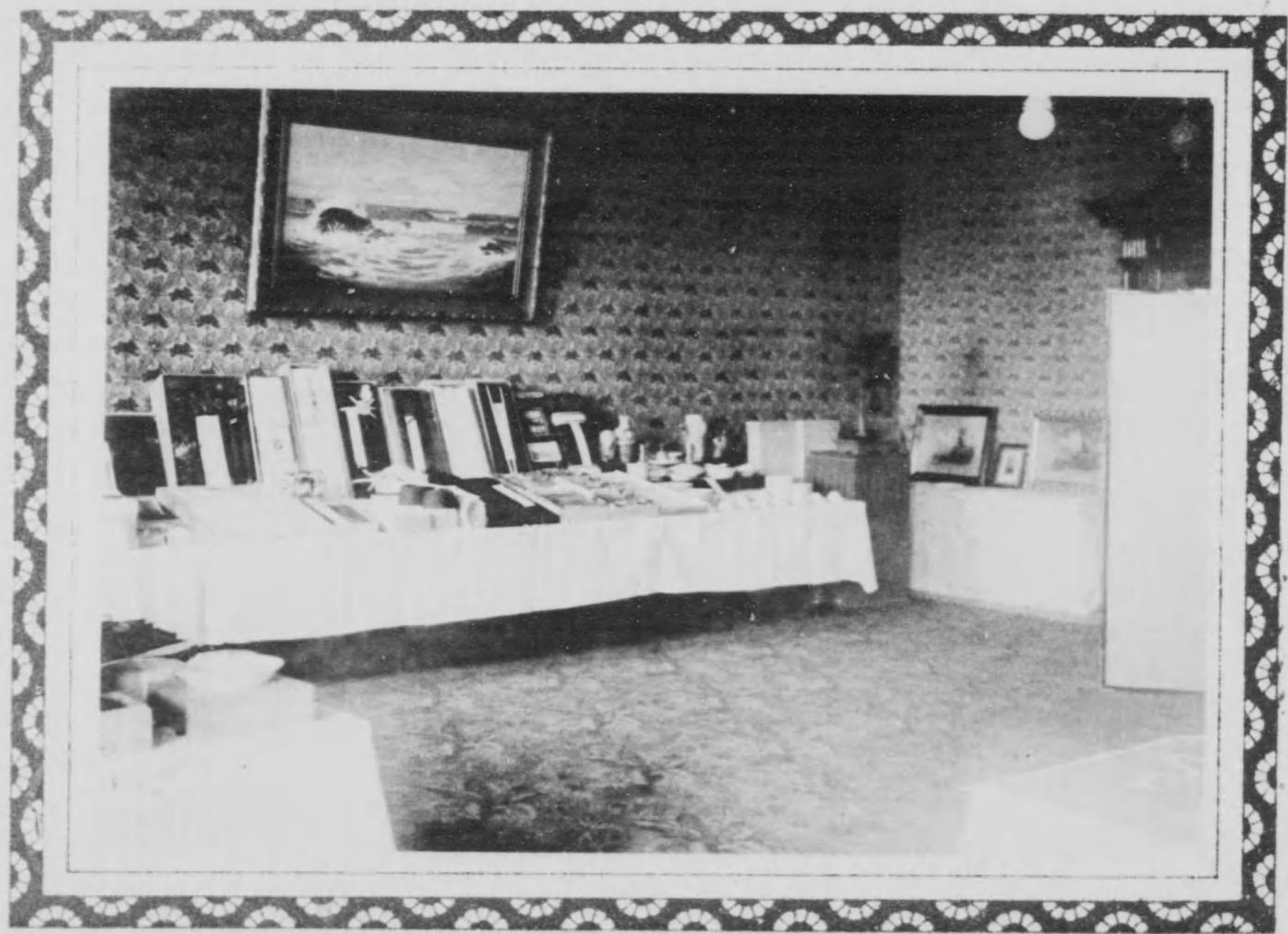




三 迎 儀 堂



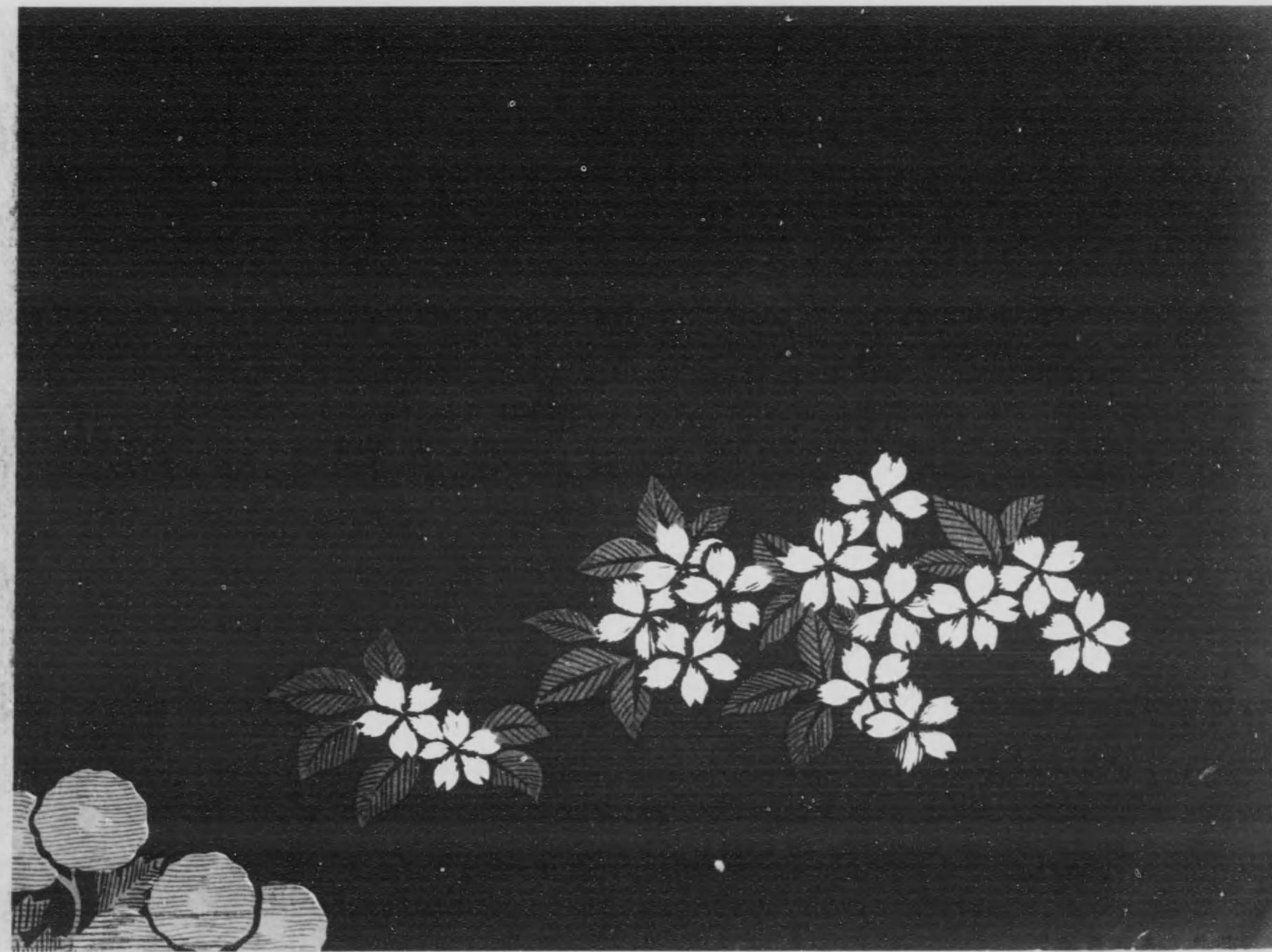
17 12



101



聖安及利亞一景



終